

令和元年度
定期監査結果報告書

一部事務組合下北医療センター
監査委員

目 次

1	監査の対象	1
2	監査の期間	1
3	監査の方法	1
4	監査の事項	1
5	監査結果	1
	(1) 経営の状況	2
	(2) 会計処理及び予算の執行状況	2
	(3) 現金の管理状況	2
	(4) 契約事務の執行状況	2
	(5) 財産の管理状況	4

1 監査の対象

令和元年度一部事務組合下北医療センターの財務に関する事務の執行状況及び経営に係る事業の管理について

監査対象施設 むつ総合病院
 大間病院
 佐井地区診療所

監査対象期間 平成31年4月1日から令和元年9月30日まで
 (契約事務の執行状況については、平成30年度に
 契約締結したものから抽出し、審査対象とした。)

2 監査の期間

令和元年9月4日から令和元年12月18日まで

3 監査の方法

監査対象施設に対し、資料の提出を求め、その資料を基に関係書類を審査するとともに、当該施設の令和元年度事務事業の概要説明を求め、当該事務事業が法令等に基づいて適正かつ合理的・効率的に執行されているかを主眼として、例月出納検査の結果も参考に実施した。また、現金の管理状況及び財産の管理状況については、現地に赴き、関係職員から説明を求める等により実施した。

4 監査の事項

- (1) 経営の状況
- (2) 会計処理及び予算の執行状況
- (3) 現金の管理状況
- (4) 契約事務の執行状況
- (5) 財産の管理状況

5 監査結果

(1) 経営の状況

令和元年9月30日現在における収益的収支及びその他関係資料について提出を求め、経営の状況を審査した。

経営の状況については、むつ総合病院、大間病院ともに患者数が増加したことに伴い、医業収益が増加しているが、むつ総合病院では、医業費用が収益を上回っている。佐井地区診療所では、歯科の夜間診療を実施しているものの患者数の減少により、医業収益も減少している。

今後においては、安心安全な医療を継続して提供できる体制のため、必要とされる医師や看護師等の確保及び計画的な医療機能の見直しを進めて、安定した経営の確保に努めるよう望む。

(2) 会計処理及び予算の執行状況

会計処理及び予算の執行状況全般について、適正かつ効率的に行われているかを審査した。

支出事務については、一部の部署において、旅費の過払い及び過少払い等が見受けられたが、その他は適正に処理されていた。

(3) 現金の管理状況

現金の管理状況については、月次試算表に基づき現金残高、預金残高をそれぞれの報告書及び預金残高証明書により確認した。

現金の保管については、つり銭準備金、小口支払準備金及び預入未済金は、いずれの施設も企業出納員により適正に保管されていた。

(4) 契約事務の執行状況

契約事務の執行状況については、提出された資料に基づき、契約手続、契約方法及び契約内容の適否を審査した。

審査の結果は次のとおりである。

○改善を求めるもの

【むつ総合病院】

「一般撮影系フルデジタルシステム購入」

- ・仕様書と納品書で数量、商品名が不一致のまま検収していた。
- ・検収結果通知日以前に請求書を受理しており、事務の流れに沿っていない。

「塵芥収集及び運搬業務委託」

- ・ 契約約款に記載されている月ごとの業務完了報告書が提出されていない。

【大間病院】

「清掃業務委託」

- ・ 指名競争入札の執行伺いに添付した設計価格調書に、予定価格欄を設けている。

「全身用 X 線コンピュータ断層撮影装置保守業務委託」

- ・ 業務完了後の結果について、検査結果通知書が契約の相手方に通知されていない。

「内視鏡システム」

- ・ 指名競争入札の執行伺いに添付した設計価格調書に、予定価格欄を設けている。

【佐井地区診療所】

「佐井歯科診療所清掃業務委託」

- ・ 仕様書に業務を要しない日（祝祭日、年末年始）が、明記されていない。
- ・ 予定価格調書中の見積比較価格に誤った額を記入している。

「平成 30 年度佐井地区診療所財務会計システム保守点検業務委託」

- ・ 予定価格を定めていない。
- ・ 監督職員、検査職員を指定していない。

契約事務の執行については、平成 30 年度及び平成 29 年度と同様の改善事項があったことから、当該事務を適正に処理するために、契約手続等に係るルールについて、一部事務組合下北医療センター全体で知識の共有を図ることを望む。

(5) 財産の管理状況

器械備品に加え、今年度は薬品の管理状況について、抽出により、固定資産台帳等の記載事項及び現物の保管状況を実査した結果、いずれの施設も適正に管理されていた。

また、各施設における設備等の管理状況について、法令に基づいた点検の実施状況及び防火防災対策を調査した結果、適正であった。

施設については、各施設とも老朽化による修繕等に逐次取り組み、医療環境の確保に努めていた。

むつ総合病院においては、喫緊の課題であった一般病棟の建て替えについて、今年度、建設基本構想・基本計画策定業務委託を実施しており、今後においては、建設財源の確保を図るとともに一部事務組合下北医療センター医療機能等整備計画等を踏まえ、下北地域の中核病院としての機能を十分に果たす施設の建設を望むものである。